

保険購入者 前方にはトラブルが コマースシャル保険部門への警告

【ポストマガジン5月27日号】マクタビッシュ社が最近出したリポートには、「コマースシャル保険部門についての厳しい批判が含まれている。サム・バーレット氏がその警告を報告する。」

今年始め、マクタビッシュ社がコマースシャル保険部門でのリスクについて調査結果を公表したが、批判を免れたものはほとんどなかった。リポートは、不況の後に起きた変化に取り組むための大幅な修復がなければ、保険会社とリスクマネジャーの双方にとって「最悪の事態」が醸成されつつあると警告しており、そして保険危機が信用収縮の最終章となるかもしれないと予測している。

そのリポートは、今の現在の大規模損害保険会社と過去の「金融機関の公表された多くの失敗事例」とを関連付けるだけでなく、「システムによるリスクの過少価格付け」の後に「厳しい保険マーケット修正」が起きると警告して、投資家に損害の

主たる部分を負担することになるだろうと注意を促している。「単純な話だ」とマクタビッシュの最高経営責任者、ブルース・ヘップバーン氏は言う。「信用収縮と景気後退の結果、ビジネスはおよそ30年間厳しい取引状況に直面している。経営モデルは戦略的な変更を強いられ、そのことはリスクのプロフィールをも変更することになり、その結果、保険要件も変更せざるを得ない。個別的にはリスクに焦点を当てた目立ったことではないが、全体として非常に重

大だ」 こうした変化の事例として、追加収入を生むために企業が不慣れた活動領域に移っていることがある。具体的には販売センターの閉鎖や人員削減であり、商品開発のリードタイムの削減である。こうしたタイプの変化は、明らかに会社のリスクプロフィールにとって影響を持つ。例えば、もし会社が四つある販売センターのうち三つを閉鎖すれば、残った一つの販売センターで起きた火災や洪水は、四つのセンターを稼働していたときに比べて、潜在的な悪影響をもちやすくなる。一方、もし保険会社が保険金支払いに同意すれば、このコストは保険会社とその株主に負担となるし、他方、請求が拒絶されれば被保険者である企業は財務的なトラブルに陥ることになる。

懸念の焦点 保険・リスクマネジャー協会(AIRMI)とその会員にとって、補償におけるこのミスマッチリスクは重大な関心事である。AIRMIの最高経営責任者、ジョン・ハレル氏は「われわれの主たる懸念の焦点は、こうした変化がどの程度開示されていないかだ。1906年の海上保険法では、重要な事実が開示されないことで、保険会社は契約を完全に無効にすることができ、罰則は実際に罪に対して適用していい」と説明

する。企業が潜在的にこうしたことに巻き込まれることがいかに簡単かを示すために、同氏は、多数の国でビジネス展開をする大規模な法人購入者では、保険引受のための提出物を準備するのに6カ月もかかるかもしれないし、提出するその当日にももう現実には合わないものになってしまっている」と述べている。「法律は保険会社にとって大変有利に働いている。今日のビジネス環境を考慮して改定される必要がある。

1906年には、多国籍企業は存在しなかったのだ。保険に加入する際、被保険者が確実性を持たないことは間違っていない」と同氏は付け加えている。

今更けつてきた機会では、ヘップバーン氏が説明するように、経済的気象条件のため状況は悪化している。「前回のハードマーケットのときは大変違っていた。そのときは、顧客は信用を利用することができたし、保険金支払いまでの間は借り入れることもできた。このことが保険をより重要なビジネスツールにしていたのだ」

リポートが、システムによるリスクの過少価格付けが結局は厳しい市場修正をもたらすだろうと示唆しており、保険会社とプロローカーはともにか



つかはこうした方法論を既に開発している。だが、業界は適応が遅いし、高度なアプローチというには程遠い。現在のところ、健全な引受能力がある限り、リスクはどこかへ行ってしまうだけだ」と同氏は述べた。

引受能力が利用可能ということは、リスクに対して常に余裕があるというのだが、ハレル氏は、保険会社が1906年海上保険法の形を回避条項を持っている間は、自ら状況を改善する動機はほとんどないと考えている。「ビジネス環境は早いスピードで動いており、サイバーリスクのようにアンダーライターのスピードに追いついていない分野がある。だが、もし法律の下では保険会社が支払わなくてはならない権利があることを知れば、こうしたことを変えようという動機はみじんもない」と同氏は説明する。

この問題に取り組むために、ハレル氏は保険契約により高い透明性が必須だと考えている。「どちらの側にもより高い明瞭性が要する。もし、保険会社との『原則』条項(それは結婚前の同意書によく似たものだが)を壊してしまえば、そのことでわれわれの会員は、どのような補償が適切なものかについてより高い確実性を持つことができるだろう」と同氏は説明する。

保険会社がリスクの過少価格付けを続けるのは、突いたところがいくつもあるが、市場で何が起きているかをわれわれが考えていないという結論を引き出したのは正しくない。間違いはあった。その結果、ショックはあるだろうが、リポートが示唆するほど暗いものではない」とアリアンツ・コマースシャルのジェネラルマネージャー、クリス・ハックス氏は言う。

まず手始めに、ビジネス運営モデルで起きている変化のすべてがリスクの増大に作用しているわけではないと同氏は言う。その一例として、多くの会社では株式の保有を減らしており、それにより潜在的な損失が減少している。同様に、不況の結果、使用可能な遊休事業不動産が増えたことで、火災や洪水の際に代替施設を見つけることが容易になっている。このことで、休業損害請求のコストを大幅に減らすことが可能となる。

開示の議論 これに加えて、重大な事実に関する限り、保険会社は顧客が巻き込まれないために多くのことをして、厳しい気候に対応してきたとハックス氏は考えている。「われわれは経済的気候の結果として多くの調査を行って

いる。『保険会社のいく

つ

は

が

マクタビッシュ社リポートから

が、発生率は低い。そのため、発現するまでには時間がかかるだろう」と同氏は述べる。

このことが保険会社に潜在的な悪影響をもちやすくなる。一方、もし保険会社が保険金支払いに同意すれば、このコストは保険会社とその株主に負担となるし、他方、請求が拒絶されれば被保険者である企業は財務的なトラブルに陥ることになる。

今更けつてきた機会では、ヘップバーン氏が説明するように、経済的気象条件のため状況は悪化している。「前回のハードマーケットのときは大変違っていた。そのときは、顧客は信用を利用することができたし、保険金支払いまでの間は借り入れることもできた。このことが保険をより重要なビジネスツールにしていたのだ」

リポートが、システムによるリスクの過少価格付けが結局は厳しい市場修正をもたらすだろうと示唆しており、保険会社とプロローカーはともにか

つかはこうした方法論を既に開発している。だが、業界は適応が遅いし、高度なアプローチというには程遠い。現在のところ、健全な引受能力がある限り、リスクはどこかへ行ってしまうだけだ」と同氏は述べた。

引受能力が利用可能ということは、リスクに対して常に余裕があるというのだが、ハレル氏は、保険会社が1906年海上保険法の形を回避条項を持っている間は、自ら状況を改善する動機はほとんどないと考えている。「ビジネス環境は早いスピードで動いており、サイバーリスクのようにアンダーライターのスピードに追いついていない分野がある。だが、もし法律の下では保険会社が支払わなくてはならない権利があることを知れば、こうしたことを変えようという動機はみじんもない」と同氏は説明する。

この問題に取り組むために、ハレル氏は保険契約により高い透明性が必須だと考えている。「どちらの側にもより高い明瞭性が要する。もし、保険会社との『原則』条項(それは結婚前の同意書によく似たものだが)を壊してしまえば、そのことでわれわれの会員は、どのような補償が適切なものかについてより高い確実性を持つことができるだろう」と同氏は説明する。

保険会社がリスクの過少価格付けを続けるのは、突いたところがいくつもあるが、市場で何が起きているかをわれわれが考えていないという結論を引き出したのは正しくない。間違いはあった。その結果、ショックはあるだろうが、リポートが示唆するほど暗いものではない」とアリアンツ・コマースシャルのジェネラルマネージャー、クリス・ハックス氏は言う。

まず手始めに、ビジネス運営モデルで起きている変化のすべてがリスクの増大に作用しているわけではないと同氏は言う。その一例として、多くの会社では株式の保有を減らしており、それにより潜在的な損失が減少している。同様に、不況の結果、使用可能な遊休事業不動産が増えたことで、火災や洪水の際に代替施設を見つけることが容易になっている。このことで、休業損害請求のコストを大幅に減らすことが可能となる。

開示の議論 これに加えて、重大な事実に関する限り、保険会社は顧客が巻き込まれないために多くのことをして、厳しい気候に対応してきたとハックス氏は考えている。「われわれは経済的気候の結果として多くの調査を行って

いる。『保険会社のいく

つ

は

が

が

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は



新医療保険法／米国

（8面からつづく）
 ようなものだ。しかし、
 われわれはできる限り顧
 客に近づいて問題を理
 解しようとしている。そ
 れに加えて、リスク評価
 プロセスの一部を執行す
 る財物・賠償リスクエン
 ジニアを有している」と
 同様に、XL保険でも、
 企業顧客は速いペー
 スで変化を経験してお
 り、このため自社の保
 険にその要因を反映する必
 要があると認めている。

「われわれはリスクエ
 クスポートの状況を把
 握するため努力してい
 る。100%正確にする
 のは不可能だし、それは
 将来についての後知恵の

「メンとと保険の担当副社
 長であるクリス・マック
 グロイン氏は、自社が受
 け入れられないレベルの
 リスクにさらされないこ
 とを確認するために、
 保険会社とブローカーと
 緊密に作業を行っている
 」と語る。「当社はリス
 クをとることが仕事だ。し
 かし、それは考慮された
 リスクでなければならな
 い。当社のエクスポート
 ーを理解し、それをど
 う軽減できるかについて
 保険会社と連携してい
 る」と同氏は解説する。
 「レポートは、われわれ

がこうしたことをする必
 要があることよ喚起
 となっているが、劇的な
 変化である必要はないと
 思う。大会社は既にこう
 したことを実行している
 のだから」

こうしたパートナーシ
 ョン的なアプローチを取
 ることは、いくつかのレ
 ベルでは理にかなったこ
 とである。共同作業を行
 うことで、会社は適切な
 ところならどこでもリス
 クを減らすために必要な
 手段を取ることができ、
 不測の事態が起きたな
 ら、その費用を払うため
 に保険を特別にあつらえ
 ることができる。このリ
 スクマネジメント手法の
 利用は保険料に影響し、
 良好な手法を有する企業
 は低い保険コストの恩恵
 を受けることになる。

「このような予防サ
 ービスは、慢性的な病気を
 予防するのに威力を発揮
 するものだ」とファイ
 ス・レディーのミシェル
 ・オバマ夫人は7月14日
 に述べた。

「このように予防サ
 ービスは、慢性的な病気を
 予防するのに威力を発揮
 するものだ」とファイ
 ス・レディーのミシェル
 ・オバマ夫人は7月14日
 に述べた。

「このように予防サ
 ービスは、慢性的な病気を
 予防するのに威力を発揮
 するものだ」とファイ
 ス・レディーのミシェル
 ・オバマ夫人は7月14日
 に述べた。

「このように予防サ
 ービスは、慢性的な病気を
 予防するのに威力を発揮
 するものだ」とファイ
 ス・レディーのミシェル
 ・オバマ夫人は7月14日
 に述べた。

「このように予防サ
 ービスは、慢性的な病気を
 予防するのに威力を発揮
 するものだ」とファイ
 ス・レディーのミシェル
 ・オバマ夫人は7月14日
 に述べた。

「タウシヨーンズル
 シントン発7月15日」ア
 ルコールの乱用、うつ
 状態、肥満を防ぐための
 予防措置に掛かる費用
 が、9月からスタートす
 る新しい医療保険プラン
 では無料でカバーされ

「オバマ政権は7月14
 日、新しい医療保険法の
 一部として、どのような
 予防サービスを保険会社
 はコストを乗せしな
 いで消費者に提供しな
 ばならないかを示す規則

「オバマ政権は7月14
 日、新しい医療保険法の
 一部として、どのような
 予防サービスを保険会社
 はコストを乗せしな
 いで消費者に提供しな
 ばならないかを示す規則

「オバマ政権は7月14
 日、新しい医療保険法の
 一部として、どのような
 予防サービスを保険会社
 はコストを乗せしな
 いで消費者に提供しな
 ばならないかを示す規則

「オバマ政権は7月14
 日、新しい医療保険法の
 一部として、どのような
 予防サービスを保険会社
 はコストを乗せしな
 いで消費者に提供しな
 ばならないかを示す規則

「オバマ政権は7月14
 日、新しい医療保険法の
 一部として、どのような
 予防サービスを保険会社
 はコストを乗せしな
 いで消費者に提供しな
 ばならないかを示す規則

「オバマ政権は7月14
 日、新しい医療保険法の
 一部として、どのような
 予防サービスを保険会社
 はコストを乗せしな
 いで消費者に提供しな
 ばならないかを示す規則

「オバマ政権は7月14
 日、新しい医療保険法の
 一部として、どのような
 予防サービスを保険会社
 はコストを乗せしな
 いで消費者に提供しな
 ばならないかを示す規則

「オバマ政権は7月14
 日、新しい医療保険法の
 一部として、どのような
 予防サービスを保険会社
 はコストを乗せしな
 いで消費者に提供しな
 ばならないかを示す規則

「オバマ政権は7月14
 日、新しい医療保険法の
 一部として、どのような
 予防サービスを保険会社
 はコストを乗せしな
 いで消費者に提供しな
 ばならないかを示す規則

9月開始の医療保険 無料でカバー

予防措置に掛かる費用（アルコール乱用、うつ病、肥満など）

「このように予防サ
 ービスは、慢性的な病気を
 予防するのに威力を発揮
 するものだ」とファイ
 ス・レディーのミシェル
 ・オバマ夫人は7月14日
 に述べた。

「このように予防サ
 ービスは、慢性的な病気を
 予防するのに威力を発揮
 するものだ」とファイ
 ス・レディーのミシェル
 ・オバマ夫人は7月14日
 に述べた。

「このように予防サ
 ービスは、慢性的な病気を
 予防するのに威力を発揮
 するものだ」とファイ
 ス・レディーのミシェル
 ・オバマ夫人は7月14日
 に述べた。

「このように予防サ
 ービスは、慢性的な病気を
 予防するのに威力を発揮
 するものだ」とファイ
 ス・レディーのミシェル
 ・オバマ夫人は7月14日
 に述べた。

「このように予防サ
 ービスは、慢性的な病気を
 予防するのに威力を発揮
 するものだ」とファイ
 ス・レディーのミシェル
 ・オバマ夫人は7月14日
 に述べた。

「このように予防サ
 ービスは、慢性的な病気を
 予防するのに威力を発揮
 するものだ」とファイ
 ス・レディーのミシェル
 ・オバマ夫人は7月14日
 に述べた。

「このように予防サ
 ービスは、慢性的な病気を
 予防するのに威力を発揮
 するものだ」とファイ
 ス・レディーのミシェル
 ・オバマ夫人は7月14日
 に述べた。

「このように予防サ
 ービスは、慢性的な病気を
 予防するのに威力を発揮
 するものだ」とファイ
 ス・レディーのミシェル
 ・オバマ夫人は7月14日
 に述べた。

Analytical Skills for Insurance Business
保険データの読み方と考え方
 数式を使わない統計分析の基礎コース
 海老崎 美由紀 著
 統計分析の意義からデータの活用の基礎、そしてデータベース構築
 ままで網羅された保険データ解析入門書の決定版！
 ●定価 2,730円（本体 2,600円＋税）
 ISBN 978-4-89293-032-4 C2033 ¥2600E
 2009年7月刊
 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-7
 TEL 03-3865-1401
保険毎日新聞社
 FAX 03-3865-1431